

「シンセサイズ」専用ウェーブ

イマジネーションに限りなく追従するサウンドのために、まったく新しくJD-800専用が開発されたウェーブフォーム群を搭載。典型的なシンセ・ウェーブ系から、ワンショット系、ノイズ系さらにデジタル・シンセ特有のサウンドやアコースティック系、パーカッション系など、いずれもシンセサイズの素材として108種を厳選。また別売ライブラリィ・カード(近日発売)でウェーブ群の外部からの供給も可能です。

絶対のクオリティ志向

実際に演奏して強烈な第一印象は「音の良さ」です。先のウェーブ単位からの高品質化やTVF、TVAまでも及ぶサンプリング・レート44.1kHzのクオリティ、デジタル・サンプラーS-770にも匹敵する超音質オーディオ・パーツの使用などにより、まさにデジタル・シンセサイザーの先進的な音を達成。超高域20kHzまでフラットな音の純度、音の厚み、音抜けの良さ、立ち上がりの鋭さ、タッチも発音のレスポンスなど、一弾、一聴で鮮烈に聴き分けられる、シンセサイザーのリーディング・クオリティを確立しました。

イメージをダイレクトに音へ

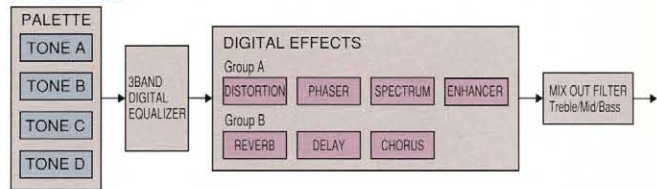
音源部は思想的にも技術的にもローランド・シンセサイザー・テクノロジーの集大成と言えるでしょう。その構成はWG(ウェーブ・ジェネレーター)→TVF→TVAにより1トーンを形成。さらにトーン・パレットで4トーンによるパッチを創成。たとえばアタックやディケイ、リリース部分とそれぞれに最もふさわしいウェーブフォームを演出し各部に1トーンを使用し、パレット上で4トーンをシリーズに並べ、一音色(1パッチ)を生み出す。あるいは内蔵ウェーブフォームの高表現力をストレートに生かして複数トーンをレイヤーした厚層無比の音づくり、同じトーンをユニゾン・デチューンで分厚く重ねて豪放なサウンドを生み出すなどなど。いずれも音のイメージに忠実に、ロジカルに系統立てて音がつくれるシンセサイジングを実現。またキー・レンジ設定を生かしたゾーンやスプリットさらにペロシティ・クロスフェードによる音色制御も加え、多彩な音色を組み合わせたドラマチックな演奏が行えます。しかもトーン単位でピッチ、TVF、TVAそれぞれに独立したエンベロープ設定もできるなど、まさに無限のシンセサイズの組み合わせは、無尽蔵の音色の変化を約束します。

より精密なシンセサイズ機能

TVFはハイ・パス、ロー・パス、バンド・パス装備、しかも動作性を極限まで高めた超精度18ビット・プロセス・マルチ・モードTVF。レゾナンスによる発振も可能で、強力なフィルタリングによりダイナミックで劇的な音色変化を生み出します。またTVAもキー・フォローの考え方を拡張させたバイパス設定ができるパワーアップ・バージョンを。これにより複

数のトーンのレイヤー時にミックス・バランスを音域によって変化させるキー・クロスフェード演奏などさらに複雑な表現ができます。LFOはトーンあたり2系統のLFOを搭載。LFOウェーブも三角波、ノコギリ波、矩形波とともに、サンプル&ホールド、ランダムを加えて5種類。またフェード・コントロールも装備して微妙なニュアンスも精妙に再現します。

■パレットとエフェクト構成



さらにアナログ・シンセ的なゆらぎ感を与えるピッチ・ランダマイズの設定(トーン単位で設定が可能)など豊富なシンセサイズ・パラメーターを搭載しました。

スーパー・エフェクトの内蔵

いまやエフェクトも重要なシンセサイズ・ファクターといえるでしょう。そこで単体のマルチ・エフェクト・システムにも匹敵する高密度なセクションを構成。
①高・低域はシェルビング・タイプで中域はQ設定も可能な高精度3バンドEQ ②マイルドなオーバーロードライブからファズや超ファットなハード・ディストーション系まで7タイプを選択できるディストーション ③高次倍音を持つ音に威力の8ステージのフェイザー ④6バンド構成とワイス設定でソロにも強力なスペクトラム ⑤高次倍音を創成して音にメリハリをつけるエンハンサー ⑥フィードバック・パラメーターでフランジャーとしても活躍するコーラス ⑦左、中央、右と3タップ表現も可能なディレイ ⑧ルーム、ホール、リバーブなど10タイプしかもHFDンブ、アーリー・リフレクションなど精密設定できるリバーブ、この8種類のエフェクトを内蔵。しかもこれらすべてを同時使用でき、接続順序も変えられます。セッティングはパッチごとに設定しメモリーも可能。またアンプなど次段に接続する機器の音質の癖を補正

途方もないクオリティ、途方もない自由、イマジネーションに全身で応えるダイレクト・オペレーション。これはアグレッシブ・キーボーディストの新たなステータス。

PROGRAMMABLE SYNTHESIZER

JD-800

¥300,000(税別)

するミックス・アウト・フィルターも装備しています。

2モード構成など周辺機能も充実

パフォーマンス・シンセとしてマルチ・エフェクトを縦横に駆使した音づくりと分厚い音色による強烈なソロ演奏を約束するシングル・モードに加え、5パート+1スペシャル・パートの6マルチ・ティンバー音

源となるマルチ・モードの切り換えができます(マルチ・モード時はエフェクトとしてコーラス、ディレイ、リバーブ+EQの使用ができます)▶データ専用カード・スロットとウェーブフォーム専用カード・スロットを装備。メモリー機能は本体内部に64パッチ、メモリー・カードM-256Eに64パッチを記憶。いっきに128個のパッチを使った演奏ができます▶ステージ上ではMIDIマスター・キーボードとして外部MIDI機器のコントロールも秀抜、シーンの主砲メイン・キーボードとしての装備と資質も高度に充実させました。

触感までも重視した操作系

シンセサイザーを操る、この喜びと楽しみをさらに深め、そして操作する人とマシンの理想的な一体感のために。たとえばツマミの形状や材質にも配慮しました。スライダー系は素速くシユアなコントロールができ、指でつまんでも指先だけでも操作できる形状に。またボリューム・ツマミは操作フィーリングの良さを最優先する一方、パネル面からボリューム機構部が直接見えない構造としてホコリなどによる性能劣化をシャットアウト。さらにプッシュ・ボタンは、十分な操作面積の確保と、確実な操作感のあるツッシュ・ストローク1.2mmに設定。使うほどにイマジネーションとの快適な一体感へと発展する操作系です。



シンセサイザーの原点「創る」の復権です。